



和歌山大学国際観光学研究センター 主催
セミナーのご案内

熊野古道に外国人観光客を呼び込む 着地型観光

世界に開かれた持続可能な観光地を目指して

「紀伊山地の霊場と参詣道」として、UNESCOの世界遺産に登録され、国内外から多くの旅行者が訪れる熊野古道・熊野三山。

これら世界遺産を有する和歌山県田辺市で、国内外に向けた情報発信と、受入地のレベルアップに関する事業を中心に取り組んでこられた「田辺市熊野ツーリズムビューロー」より2名の講師をお招きして、セミナーを開催いたします。

DMO (Destination Marketing / Management Organization) が注目される中、その先進組織としての事例を学べる良い機会です。

事前の参加申込や参加費は不要です。
多くの皆様のご参加をお待ちしております。

2016年 4月 12日 (火)
14:50 ~ 16:20

会場 **和歌山大学観光学部棟**
T-101 教室 (和歌山市栄谷 930)

講師 **多田 稔子氏**
一般社団法人 田辺市熊野ツーリズムビューロー 会長

ブラッド・トウル氏
一般社団法人 田辺市熊野ツーリズムビューロー
プロモーション部長

お問い合わせ先：
和歌山大学 国際観光学研究センター
〒640-8510 和歌山市栄谷 930
TEL：073-457-7025
E-mail：info-ctr@center.wakayama-u.ac.jp
HP：http://www.wakayama-u.ac.jp/ctr/